



おたる

社

協

だ

よ

り

平成30年
冬号
No.200

【発行】

社会福祉法人

小樽市社会福祉協議会

047-0033

小樽市富岡 1 丁目 5-10

総合福祉センター内

☎ 23-3653

✉ info@otaru-shakyo.jp

http://www.otaru-shakyo.jp/

皆様の心あたたまる善意
ありがとうございます

平成 29 年 9 月 1 日から
11 月 30 日までに寄せられ
た寄附金等は、下記のとおり
です。

【法人運営へのご寄附】
一般社団法人 Sumika
代表 佐々木 康志 様

【愛情銀行へのご支援】
匿名様

【寄贈品】
使用済切手

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨春社会福祉法が改正され、社会福祉法人は従来以上に経営の透明性を高め、地域への貢献事業を実施するよう求められました。これを受け昨秋、市内で社会福祉事業を行う 17 法人が参加し、「社会福祉法人懇話会しあわせネットワーク・おたる」が発足しました。この懇話会は、各法人が連携して地域における公益的な事業等を企画・実施し、本市の福祉に広く貢献しようとして結成されたものです。本会も一員として、さらに地域福祉の増進に努めてまいります。

また近年、福祉の分野では法律や制度の改正が相次いでいますが、共通する視点は、地域のつながりの再生あるいは新たな絆の創出と個人の尊厳の保持にあると思われれます。

1970 年代半ばに始まった核家族化と少子高齢化による家族構成の変化、

個人情報保護の重視、インターネットの普及に伴うコミュニケーション方法の多様化等が相まって、地域のつながりは大きく様変わりしました。近所の気さくな人間関係が喪失しつつあり、以前は地域の誰かが気付いたような異変が看過され、残念ながら痛ましい事件も起きるようになりました。

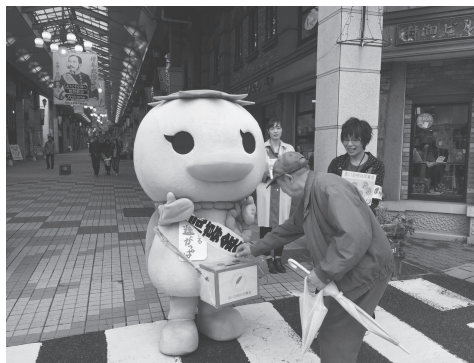
全国的に人口減少が進む中では、各市町村で何らかの対応をしなければ、住み慣れた地域での生活確保は難しくなって来ることが予想されます。

本会では、誰もが安心して住み続けられる福祉のまちづくりに寄与するため、本年も市民の皆様の積極的な参画をいただき、各種事業を行ってまいりますので、どうぞ倍旧のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 会長 野坂 和弘



おかげさまで、『おたる社協だより』は、記念すべき発刊 200 号を迎えることができました！これからも皆様に愛される紙面作りに努めて参ります。

共同募金へのご協力
ありがとうございました！



昨年実施した「赤い羽根共同募金運動」及び「歳末たすけあい運動」では、多くのボランティアの皆様、市民の皆様にご協力いただきました。心より感謝を申し上げます。

皆様からいただいた両募金の額や使いみちなどの結果は、「社協だより夏号」で、お知らせさせていただきます。

ゲームで模擬体験！ あなたも避難所を運営してみよう！

『もし、あなたが避難所で過ごすことになったら、そして避難所を運営する立場になったとしたら……』

大きな災害が起こった場合、多くの方が避難所での生活を強いられることになります。小樽ボランティア会議では、平成30年2月24日（土）、避難所運営ゲーム『北海道版～Do はぐ～』を使った防災研修会を開催いたします。

このゲームは、北海道に暮らす人々が避難所運営を自分のこととして捉え、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすることを目的に、道が作成した防災ゲームです。実施をとおして、冬期の大規模災害に対する自助・共助の意識や地域の災害対応能力を高めることが期待されています。

是非、多くの方にお集まりいただき、家庭や地域の防災について考える機会にさせていただきたいと思います。



参加お申し込み先 / 小樽ボランティア会議事務局（小樽市ボランティア・市民活動センター内）
電話：33-5299 FAX：32-5641 【担当】木下・清水

お弁当をとおして地域で見守り！ ～給食サービス事業～

小樽市社会福祉協議会では、地域の見守りの輪を広げていくために、ボランティアさんのご協力をいただき、ご高齢の方へ栄養バランスのとれたお弁当をお届けする『給食サービス』を行っています。

- ★ 対象者 65歳以上の方（同世帯に65歳未満の方が同居されていない場合に限る）
- ★ 利用料金 1食300円
- ★ 利用方法 利用申請書を社会福祉協議会へ提出いただき、下記のどちらかの方法で利用することができます。



配食ボランティアさんが
ご自宅までお弁当を届ける

配食の拠点になっている近所のお店などへ
ご自身でお弁当を取りに行く

☆ 配食ボランティアさんのご紹介 ☆

【稲穂第一地区の工藤文子さん】

工藤さんは、事業が始まった当初から、ご協力いただいているボランティアさんです。配達時、利用者が倒れているのを見つけ、救急車を呼んでくださったことも。現在もお弁当の配達をとおして、地域の見守りをしてくださっています（現在、市内22地区で約50名のボランティアさんが活躍中です）。



☆ 配食拠点のご紹介 ☆

市内4カ所の店舗等に、ご協力をいただいています。

- ★ 新光／狸庵
- ★ 桜／ちょこっとカフェ
- ★ 新富／清水商店
- ★ 緑／みどり茶房



▶ まだ、給食サービスを始めていない地域でも、配食ボランティアさんを募集しています！

▶ ほかの地域でも配食の拠点を増やすために、現在、鋭意取り組み中です！

お問い合わせ先 / 地域福祉係 電話：23-7847 FAX：32-5641 【担当】青柳・谷口